



三中だより

2026年9月16日

9月号

調布市立第三中学校

「昨日の自分を少しだけ超える」

校長 児山 友美

夏休みが終わり、学校に生徒たちの声が戻ってきました。始業式に久しぶりに会う生徒たちの表情は、夏休みを過ごした分だけ、どこか頼もしさが増しているように感じました。

二学期は、一年の中でも最も長く、学校生活が充実する学期です。学習、学校行事、部活動、生徒会や委員会活動、そして友人との関わりなど、一人一人が自分の力を試す場面がたくさんあります。

生徒たちも「二学期はこうしたい」という目標を立てて二学期がスタートしていると思います。日々の生活の中で、目標をもつことは大切なことです。しかし、「大きな目標を達成すること」だけを求めるではありません。「昨日の自分を、今日ほんの少しだけ超えていくこと」が大切なのだと思います。

昨日より一回多く挑戦する。昨日より一言多く声をかける。昨日より少し丁寧に取り組む。その小さな積み重ねが、やがて大きな自信になります。

これから合唱コンクールをはじめ、さまざまな行事が待っています。思い通りにいかないこともあるでしょう。しかし、そうした経験こそが、仲間と協力する力や、自分自身を成長させる力になります。

「成功」とは、すべてがうまくいくことではありません。挑戦した自分を、自分自身で認められることなのだと思います。

二学期の終わりに、「あのとき一歩踏み出してよかった」と思える経験を、一つでも多くつくってほしいと願っています。

避難訓練

9月1日（火）に避難訓練を実施しました。毎年「防災の日」に合わせて行っていますが、今回は休み時間中の地震発生を想定した訓練でした。今年は7月28日に起こった「令和8年熊本地震」をはじめ全国各地で地震が複数回発生しており、改めて避難訓練の重要性が高まっています。また、「学校滞在中に被災する」想定では授業中、もしくは教員が近くにいる場合とは限らず、休み時間中に地震が発生することも考えられます。そのため、生徒一人一人が自ら判断し、安全な行動を取る力を身に付けることが大切です。

今回、休み時間の訓練放送に驚いた生徒達も多かったようですが、「災害はいつ起こるか分からない」という前提を踏まえ、ひとりひとりが、「いざという時」に落ち着いて行動できるよう備えておくことが重要です。

避難訓練は年間を通して継続的に行っていますが、さまざまな災害を想定した実践的な訓練を継続し、今後も防災意識の向上に努めていきます。

教育目標

自他を思いやる、心豊かな人（重点目標）

自ら学び考え、向上しようとする人

心身を鍛え、たくましく生きる人

chofu3@chofu-schools.jp

9/25（金）生徒会役員選挙	10/1（木）2年生セーフティ教室
10/6（火）～8（木）3年生修学旅行	10/17（土）学校公開日・学年合同練習日
10/21（水）合唱コンクール	11/5（木）2年生音楽鑑賞教室
11/11（水）～13（金）期末考査	11/22（日）3年生E SATーJスピーキングテスト
11/28（土）道徳公開・いのちの授業	11/30（月）三者面談開始
12/11（金）8組学習発表会	12/25（金）終業式